

別事業の観光プログラムマネージャー配置事業での人材の力を借りながら各団体を調整し、どういう形が最善かを引き続き検討していく。

#### 四季彩イベント開催事業

**問** 釜石まつりの曳き船の人数制限や門打ち時間の規制について、市の考えは。

**答** 祭りは市民の心のよりどころであり、将来にわたり継承すべき重要な行事と認識している。曳き船は安全確保を前提に搭乗人数の増員に向け検査手続きを進めている。門打ちは警察と協議し実施方法を検討していくとともに、関係団体と連携しながら対応していく考えである。

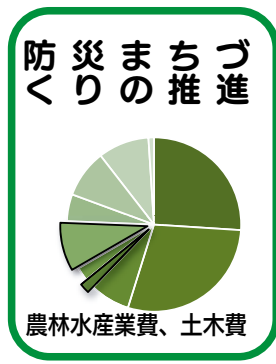
#### 鈴子地区にぎわい再生検討事業

**問** 今後のまちづくりは、市民や事業者が参

加し進めるべきと考えるが。

**答** 釜石駅周辺は、市全体を結ぶ重要な拠点であり、今後の都市構造を左右する重要な計画である。

審議会等に多様な主体が参画し、市民の意見を丁寧に取りながら、将来を見据えたまちづくりを着実に進めていく考えであり、関係者と連携しながら検討を深めていく方針である。



#### 森林経営管理事業

**問** 山火事対策の観点から、森林環境譲与税を路網整備等に柔軟に活用すべきではないか。

**答** 将来にわたり多面的機能を発揮できるように多様な健全な森林へと誘導する必要がある。広葉樹は

針葉樹に比べ火が付きにくい。かいつまんで間伐するモザイク施策を行い、針広混合林へと誘導していく。急傾斜や林業にとって条件が不利な人工林もある。作業道の整備も一緒に進める。

#### 水門・陸隔自動閉鎖システム

**問** 大地震発生時に確実に閉鎖されるかが課題だが対策は。市内には、津波警報等が発令された場合、自動閉鎖される水門・陸隔は何力所あるのか。また、電力が寸断した場合の対策は。

**答** 年一回、国が定める管理マニュアルに基づき点検を行っている。自動閉鎖システムは、県管理が14カ所、市管理が4カ所であり、市はグリーンベルトも管理している。停電時は自家発電装置が作動する仕組みだ。

### 議員全員協議会

▼1月15日(木)に議員

▼2月10日(火)に議員全

全員協議会が開かれました。まず令和8年度から令和10年度までの3年間の釜石市第六次総合計画の実施計画案について、5つの優先プロジェクトと人口減少対策に係る事業を中心に、当局から説明がありました。これを受けて、議員からは地域医療や子育て支援に関わる質問が多く出されました。続いて令和8年度を初年度とする第2期地域福祉計画の策定概要について説明があり、福祉と経済の連携や部局間の協働体制の必要性などの意見が出されました。さらに釜石市立地適正化計画については、検討の進め方やコンパクトシティ+ネットワークの説明、今後の策定のスケジュール等が説明されました。議員からは、教育委員会が進める学校規模適正化との整合性を求める意見が出されました。

議員全員協議会が開かれました。はじめに、第六次釜石市総合計画後期基本計画について、これまでの市政懇談会での市民意見や議員からの提言を反映し修正した内容の説明があり、観光、物流、防災を中心に議論が行われました。次に、第五次釜石市行政改革大綱についてでは、これまでの取組状況に加え、働き方改革や業務の効率化、DXの推進など今後の基本方針が示され、職員の適正配置や超過勤務の削減等について意見が出されました。さらに、子ども・子育て支援金制度創設に伴う令和8年度国民健康保険税の税率改正案について、概要や徴収方法、今後のスケジュールが当局から説明されました。